

平成27年度 第1回美郷町総合教育会議議事録

日 時 平成28年 2月16日(火)

15時00分～17時00分

場 所 みさと館3階 会議室2

<出席者> 景山町長、田邊委員長、竹下委員、日高委員、西原委員
教育長、教育課長

<議 題> (1) 教育行政の大綱の策定について
(2) 平成28年度教育関係予算について
(3) 美郷町の教育行政について

○教育課長 それでは失礼いたします。引き続きでお疲れのところ、第1回美郷町総合教育会議をただいまより始めさせてさせていただきます。はじめに町長からごあいさつをお願いいたします。

○町長 皆さんこんにちは。また寒波がやってまいりました。本日松江から帰ったところですが、途中、大変雪が多いと思いました。今日はまた、皆さんお忙しい中で美郷町の総合教育会議にご出席いただきありがとうございます。ございます。

協議事項でございますけれども、教育行政の大綱策定について、そして、28年度の教育関係予算について、美郷町の教育行政についての協議を皆さんと一緒に考えてまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○教育課長 ありがとうございます。進行の方は、本日は事務局の方でやらせていただきたいと思います。会議録の署名ですが、竹下委員様、西原委員様をお願いいたします。よろしいでしょうか。

○竹下委員、西原委員 (承諾)

○教育課長 会期ですが、本日1日ということでよろしいでしょうか。

○委員全員 (承諾)

○教育課長 前回の会議録ですが、すでに教育委員の皆様には以前お張り配りしてお目通しいただいておりますが、よろしいでしょうか。

○委員全員 (承認)

○教育課長 ありがとうございます。そうしますと、協議事項ですが123とございます。1番2番については、町長にご報告させていただくような形になります。教育委員の皆様にはもう既にお目通しいただいたものですので御承知のことと思いますけれども、改めて確認させていただく意味で説明させていただきたいと思います。

まず、1番ですが、教育行政の大綱の策定についてということで、美郷町としましては、大綱という形ではなく教育振興基本計画を策定して、それを教育大綱にするという方針で進めております。資料に「第1回美郷町教育振興基本計画策定委員会記録」というものをつけさせていただいております。

平成28年2月1日月曜日に、みさと館3階会議室で教育振興基本計画の策定委員会を開催させていただきました。委員の皆さん全員ご出席で、事務局の方から3名出席をいたしました。決定しました事項として、委員長には島根大学教育学部の三島修治先生、副委員長には、大和中学校の藤井伸治校長先生をお願いいたしまして、ご了解いただきました。そこに委員名簿を添付しております。

それから、振興基本計画の構成案ということで、この2月1日には委員の皆様方にこれについてご検討をいただきました。委員の皆様からいただきましたご意見を5番であげております。

全体のバランスはよい。示されることで取り組みやすくなる。福祉を担っていく人材の育成も必要ではないか。まちづくりの柱に福祉を。というご意見。それから、子どもは地域の行事にかかわって地域の良さを知ることが大切だ。学校同士の交流が必要ではないか。インターネットを通じての交流もICTを活用するという意味でもよいのではないかというご意見。

それから、放課後児童クラブを地域に分散する必要があるのではないかというご意見。人材が育てば企業が育つ。児童生徒に体験活動をさせたい。

それから、公民館と交流センターの体制の整備が課題ではないかというご意見。国際理解教育や他地域間の交流も必要だということ。子ども達が地域とのかかわりを持つことは必要だが、何をどう絞って取り組ん

でいくかが、これからのふるさと教育の課題ではないか。

それから、子ども達の体力づくり体力強化について、項目に入れてほしい。子どもの体力不足はスポ少だけでは補えない。それから、学力育成について就学前の取り組みも必要ではないか。

また、計画を地域に周知し、事業を精選していくことが必要、あれもこれもにならないようにしないとイケない。世代間交流の場をどうつくっていくかが問題だ。ゆっくり、じっくり1つに絞ってこの5年間に美郷町では何を重点にやっていくのかを考える。障害者差別解消法が4月1日に施行されるので、人権意識の中に国の流れも入れてもらいたい。

以上のようなご意見がございました。まだこのほかにもいろいろとご発言いただきましたが、ご意見の中から抜粋をしてあげております。

次回の会議は3月2日水曜日に行う予定です。今回の委員会でいただきましたご意見を踏まえ、作り直した物をできれば章立てしたところまでもっていければと考えております。大綱の策定については以上です。

○教育長

美郷町の長期総合計画に代わる教育ビジョンを示したのですが、あまり厚い本は作らないようにしようと考えています。

これが概要版でこれを文章にしたもの、肉付けしたものを作ります。策定委員会にかけてできあがった物を総合教育会議にかけて、最終的に町長に決定いただくということです。

島根県の概要版はこのようにできています。なるべく簡潔に分かりやすく作ろうということで、この構成案をもとにいい物を作りたいと思っています。

○教育課長

委員さん方からは何かございますか。(委員からは特に意見はない)

続きまして、2番の28年度の教育委員会関係予算についてですが、委員さん方は、先ほど第11回教育委員会でお配りしました資料をご覧ください。

先ほどの教育委員会の中で費目の内容については説明をさせていただいたところですが、この予算で28年度の方は財政の方をほぼクリアしています。委員の皆様からもっとこういったところにやはり力を入れた方がいいのではないかなど、先ほどの説明も含めてご意見をいただければと思いますが、いかがでしょうか。

○田邊委員長

特徴的なところを説明してください。

○教育長

私の方から説明します。みさと館の管理費は前年度教育費にはありませんでした。約1,500万円です。それが昨年からいうと増えていきます。それからスクールバス管理費が435万6千円。これは15人乗りのマイクロバスを購入します。右の比較の欄の金額の大きいものだけ説明します。その下2行は人件費がまだ入っていません。2,300万円と319万円。これ人件費は未入力ですが、ほぼこれくらいの金額です。昨年並みです。それからその下の984万8千円、教育振興費の小学校費ですが、これはタブレットを購入した経費が減になるので。その下が、去年は学校技術員が正職員で2名文の給与が入っていましたが、今回からは嘱託の賃金になり、人件費ではありませんので、それが820万円の減です。教育振興費中学校費の580万円の減ですが、これもタブレットを購入した分の減です。それからその下の4,100万円、これは人件費の分で入力してないということです。116万9千円、放課後児童クラブの賃金アップと実績増です。去年は補正予算で増額していますので、その分が上がっています。それからその下の86万円。鴨山記念館ですが、例年のおおりに、プラス今年はふるさとカルタを作りたいと思っています。文化財保護費ですが400万円増、これは銀山街道の測量や国指定にもっていくもろもろの経費で400万昨年より増です。それから一番下の給食費のは134万4千円ですが、育休補充等の人権費増が134万円。ここは町の子育て支援策の給食費の3割補助の750万円は去年どおりです。以上が主なところで、あとは例年どおりです。一番大きなものは銀山街道です。銀山街道の国指定のために、測量をしたり、古文書を調べたりのために臨時職員の賃金も上げています。それから、佐和華谷の作品展も計画しています。ことしは芳煙に続いて佐和華谷です。過疎のソフトが利用できるようになりましたので助かります。過疎債が昔ならききません。全部一般財源になると難しいと思います。給食費の補助も子育て支援策として過疎債を使っています。

○田邊委員長

給食の材料ですが、美郷産の割合が高いようですね。

○教育長

40パーセントを超えています。もっと野菜を出していただければ、いくらでも使えます。冬場はなかなか野菜が出ません。

それから4年生以上にタブレットを入れていただきましたが、1年生から3年生までがないので、入れて欲しいという意見がかなりあります。大和小学校は2年生が一番良く使っています。4,5,6年生の空いているものを使ってやっています。新見市が小学校1年生から中学校3年

生まで全部に入れています。

ベネッセという教育関係の会社があります。テストのようなものが送られてきて回答して出すと添削して返ってくるというものがあります。個人で勉強する資料なんですけど、これも今はタブレットでやっています。ちなみに、今ベネッセからソフトを入れてICTの支援員を派遣してもらっています。

- 西原委員 一時いろいろありましたが、やはり一番大きな企業ですから。福武という岡山の会社ですね。
- 教育長 今年度は要求しませんでしたけど、次年度は1年から3年までタブレットを予算要求したいと思っています。よろしくお願いします。
- 教育課長 予算に関係したことで何かございますか。せっかくの機会ですので。
- 田邊委員長 町長さん、一言お礼を。今日は忙しいところをありがとうございました。28年度予算を組んでいただきましたが、今まで町長さん、大変に応援いただきましてICTタブレット、それから学校の各教室のエアコンを整備していただきまして、学習環境の整備をしていただいて、学校の先生方も大変に喜んでおられます。
- それから、公営学習塾学習支援館がスタートしまして、子ども達の学力向上につながっております。また、放課後児童クラブですが働いておられる親御さんにとっては、非常に子育て、子どもの教育に役立っています。いろいろと子どもの学習環境についてそれから健全育成について予算をつけていただき感謝申し上げます。
- 学校の先生方と話しても、美郷町は他と比較して非常に学校関係の支援が温かくて先生方もやりやすいと言われます。環境整備が大変進んでいると喜ばれています。町長の温かいご配慮に感謝いたします。ありがとうございます。28年も継続してこれからも子ども達の教育環境整備のためによりしくお願いいたします。
- 教育課長 では、2番につきましては、委員長さんのほうで総括的なお話をいただきましたので、3番に移らせていただいて、美郷町の教育行政についてせっかくの機会ですので、意見交換をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

子ども達は今は家の中でもそんなに兄弟で騒いだりということも少ないのではないかと。ほかでもあまり騒ぐようなところもないし、子ども達はストレスがたまっているのじゃないかと。だから、雪合戦で思い切り羽目を外せたことが、むちゃくちゃに騒ぐ場があつて、ものすごい快感だったのではないかと思います。

スポーツをやっても体は使うのですが制約があつて体を動かすのと違って、ゲームで思い切りできるのは楽しかっただろうと思います。

○西原委員

うちの児童クラブは、地元のお子さんが基本的に常連なんです。地元の大人の方たちが曜日によって変わります。来られるお子さんも固定です。5, 6人です。

お子さんにとってはものすごい重要な時間を過ごしてもらっているのかなと思っています。そうすると地域の方々も次ぎは何かしようかなと活気ができる。

週1日でもいいです。参加していただいてスタッフになっていただくと「いいわ」とおっしゃっています。傍で見えても地域が元気になっている。自然な形で。そういった動きが各地域であるというのは好ましいことです。

○町長

子どもさんは何人くらいおられますか。

○西原委員

登録は20人くらいです。土曜日は、粕淵など地域外から来る子どもさんがいます。土曜日は、小学校は閉所していますので。遠くからでも親御さんが送ってこられます。そういったときは丸1日です。

スタッフの方も早番と遅番で2人2人で替わります。計4人の地域の方と接することになります。スタッフも個性的で毎回工作を考えてこられる方もありますし、静かに見守って折られる方もあります。それはそれでいいのだというのが定着していますので。無理して私も何かしないと、ということではないので、それが余計に自然な形でいいのかなと思っています。

○教育課長

邑智小学校はランチルームをベースでやりますが、そこと体育館の中ですので、いろんな制約の中でたくさん子どもたちが1箇所詰めてまわっています。ちょっと何かすると「やっちゃダメ」ということが多いですし、また規制がなくはじけたときに本当にどうしようかというくらいのもめごとに発展してしまったりとか、活動的で強い子も

いれば余り動きたくない弱い子もいて、それが狭いところで一緒になっているのでいつも何かもめごとがあつて、でも弱い子をそれぞれの一番安定する場所に振り分けられない状態なんです。

それぞれの地域での関わりの中で大人と接していけると、子どもにとってわずかな時間ですが、積み重ねると大きな時間になると思います。

○日高委員 大和小学校はどうですか。

○教育課長 大和小学校は安定しています。

○日高委員 この間用事があつて寄つたのですが、2, 3人のお子さんを2人の大人で見ておられて、落ち着いて。自由にそれ以外の子どもさんはみんな体育館で遊んでいて、すごい活動的なんです。それを、じっと観ておられるだけ。落ち着いているんだなあと感じました。

○教育長 人数もちょうど良いくらいです。

○西原委員 学年が上下がありますが、上が下を看るような人間関係がその場所のできるんですね。学校とは違う人間関係が。それは非常に好ましいことだと思います。

○竹下委員 学校では一応縛られた状況ですから、それから開放されたらこうしなくなりますよね。そこでまたということになると子ども達は、自由に自分を出せるところがないでしょう。

○教育長 特別な支援が必要な子は別の教室？

○教育課長 通常は一緒です。何かあつて、興奮してしまった時などは別室で落ち着かせるといったようにしています。

○教育長 通常から配慮できるような部屋がありません。特別な支援の必要な子や、病気の子どもに配慮してできる場所、委託などができるようなところがあれば望ましいです。大田市では社会福祉法人が多いです。

○西原委員 そうですね。皆さんやっておられます。

○教育長 ただ、利用料は7,000円、8,000円です。一人預けるのに
です。うちの場合は、町長の子育て支援策で無料です。

○西原委員 その点は、県での発表の時にも、そのことを説明されたんですが、
他町村のスタッフの方達が驚いておられました。無料ということにつ
いてですね。

○教育課長 社会教育の関係の県での活動発表がありまして、地域の活動を発表
するということで、うちは県から勧められて、美郷町の放課後児童クラ
ブは、問題がいっぱいあるんだけど、それに関して一生懸命取り
組んでいる、それから、西原さんのように外から一緒にがんばろうと
言ってくださって、一緒にやり始めている、ということを発表してき
ました。そのときの話を少ししていただけますか。

○西原委員 邑智小学校の児童クラブは、いろいろ問題はあるけれどもスタッフ
と協力して取り組んでいる。それから、私のところは地域の住民の方
との関わりを。

大和の児童クラブは高学年が下の子を面倒を見る。それから、必ず
玄関で靴が揃っている。それは、上の子が下の子に教える。そういう
風土ができています。それが大和の児童クラブだということです。

この三本立てで発表させていただきました。それも3人がリレー形
式で。終わった後に質問があつていろいろ聞かれました。その下の支
えとして町の全面的なバックアップがある。私も法人として委託を受
けてダイナミックにやらせていただいている、ということをお話させ
てもらいました。

県内外から聞きに来ておられ、大変興味を示されました。これが町
内に広がればさらに活性化すると思います。内外にPRする点は大き
いのかなと感じました。

○教育長 大変評判が良かったようです。利用料が無料ということは他には
ありません。逆に利用料が無料なので保護者の意識が低いというこ
ともうちの場合はあると思います。

○町長 美郷町は子育てに関して早くから取り組んでいますけれども、邑南
町に引けはとらないと思います。地方創生総合戦略の中でも人口の課

題が大きいわけですし、子育て支援を、美郷町で結婚・出産をしていただくように制度を充実していかなくてはなりません。

○西原委員

高齢者の方が多くなるのは結構ですが、それを支える環境が整わないというのが全国的に問題です。とにかく高齢者が多いのがいけないような報道がされていますが、それに惑わされずに、それを支えるものがあれば結構なことです。ですからそういった観点から高齢者の方の施設と同じ施設内で児童クラブをさせていただいているということ、自然と高齢者の方とそこらへん辺ですれ違いますし、普段は見ない歩行器で歩いておられる姿を子供たちは目にしますし、福祉についての関心、また、福祉業界も地方創生を介護離職ゼロの方針を出しておりますけれども、そのためにはそれを支える福祉の業界が体力を持っていないといけません。普通に子ども達の職業の選択肢として、福祉というものが大きく開けると非常に可能性がある。これは私福祉業界からの観方なのですが。

そういったところで小中学校の義務教育で、福祉に関する認識を身近に接してまた、喜びとかが感じられる職業なんだあと子ども達に知っていただく機会を図ればなあと。教育振興基本計画の策定委員会でも提言させていただいたのですが。人権意識もありますし、人権は福祉の基本です。そこをやはり住民の方々、支援を必要とされている方に対する優しい心とか、また、それが自分の職業につながっていく可能性がある。そこが具体的につながるような教育振興基本計画になれば良いと思います。

○田邊委員長

子ども達が地域で遊ぶ、地域で学ぶ、地域を知るということがとても大事だということです。地域を知っているということ例えば神楽だったり川で遊ぶといったことだったり。

都会の人たちから見るといいこととしているなあとうらやましがる。都会にはない旬の味を知っていると、都会に負けない。小さい時から親と一緒においしいものを食べ、行事に参加し、地域のことをしっかりストックしておいたら、都会に出ても自分に誇りがあつたら地域を語れる。

○教育長

島根県でもふるさと教育を進めて体験活動をいろいろ進めています。キャリア教育では、人材を育てなければいけないということで企業での体験活動を中学校ではやっています。

- 教育長 学校です。
- 竹下委員 人形劇とか、いいものがあればいいのですが、ここはなかなか文化的なことが難しいですから。
- 教育課長 隣保館事業で人形劇団体を呼んでというのはあります。
- 教育長 学校で企画をされて、補助金の相談があったことがあります。元々は学校です。
- 竹下委員 普段私達が観るようなものはなかなかそういう経験がない、生で観れないから町で何かできれば。
- 教育課長 28年度は無理ですが、29年度で「どろかぶら」という演劇に取り組みたいと考えています。東京の劇団ですが、主演が美郷町出身の方で、吾郷の福嶋さんという方です。島根県内のどこかでということでもこちらにも話がありました。
28年度分では、国の文化庁の補助申請に間に合いませんでしたので、29年度にできれば川本町、邑南町と抱き合わせで上演できればと考えています。
- 町長 今日はいろいろと皆さんから貴重なご意見をいただきました。やはりこうした機会は大切です。いい勉強をさせていただきました。
- 教育長 予算の方は町長さん、よろしく願いいたします。
- 町長 はい
- 教育課長 では本日の総合教育会議を閉めさせていただきます。